

交通事故申立書

1 事故発生日時	令和 平成 ○○ 年○○ 月○○ 日 午 前 後 ○ 時○○ 分頃	
2 事故発生場所	古河市仁連2065 市役所前市道上	
3 事故当事者	住所 古河市下大野2248 氏名 古河 一郎	年齢 13 事故の当事者
4 事故の状況	略図(状況が不明確のとき記入) 自転車で下校の途中、歩道の縁石の切れ目に自転車のペダルが触れたためハンドルがふらつきバランスを失い転倒し、帰宅後母親と病院へ行った。	
5 取得免許の種類	原付,小特,自二,普通,大型 (その他)	自 車 相手車 人 自 間 自 間 自 自 自 自 転 転 転 転 車 車 車 車 オートバイ
6 事故証明書が発行されなかった理由	<small>例) 単独事故だったため、警察に届けなかった。など</small> 自転車の単独事故だったので警察に届けなかった。	
上記のとおり申立いたします。 令和 平成 年 月 日 住所 古河市下大野2248 氏名 古河 一郎 (親権者) 古河 太郎 (電話番号 92-3111)		
なお、この申立書が事実と相違している場合には、これによって支給され返還を請求されても異議ありません。		
7 目撃者の証明 (現認者) ※家族の方,未成年者は証明できません。	上記の事故を目撃(現認)し、事実であったことを証明いたします。 住所 古河市長谷町38番18号 氏名 総和 花子 (電話番号)	
8 事務担当者の奥書証明	上記の申立は事実と相違ないものと認められます。 平成 年 月 日 (市役所にて記入)	

未成年が当事者の場合親権者も署名する。

家族以外で事故を知る方の証明(代理人請求の場合、代理人は証明できません)

* 県民交通災害共済の請求は、事故日翌日から2年以内に申請しないと無効となります。